



[右ページ写真]上がり框(かまち)と壁面に曲線を用いた玄関。温もりを感じさせるベージュの壁色と相まって、優しい雰囲気の空間となっています。【写真1・2】クローゼットが曲線の壁で構成された寝室。安心感を与える効果とともに、角がないことで動線が確保しやすく、空間を有効的に使うことが可能です。【写真3】下がり壁をアーチ型にしたリビング空間。曲線の壁が一ヶ所に入るだけで、空間に動きを出すことができます。【写真4】オフィスのエントランスホールなども、曲線の壁でデザインすることで訪れる人に安心感を与え、イメージアップにつながります。【写真5】連続した円形ブースのあるクリニック。曲線の壁は、その先に続く空間への期待感を抱かせることができ、楽しさや、ワクワク感を演出します。



Feng-Shui Gallery

special edition vol.41

～風水デザインが空間にもたらす影響を、スペースごとに考える～

『曲線のある空間』



壁や床、家具などに曲線の形状を用いることで
包み込まれる安心感、優しい空間などのイメージをもたせることができます。

風水でデザインされた空間には、曲線の壁や床が多く見られます。

これは空間に動きを与え、氣の流れを良くする効果があります。

視覚的にも角の少ない空間となる為、そこにいる人に、包み込まれているような感覚、
優しい空間のイメージを与えることができるのです。